

辰巳丘だより 45

平成28年12月9日（金） 編集責任者 校長 堀田葉子



- ◇ 芸術の香り高い校風
- ◇ きめ細かい学習・進路指導
- ◇ 国際色豊かな学校行事

2学期末試験終了 辰巳の丘は冬本番

12月2日（金）から7日（水）に実施されていた2学期末試験が終わり、生徒達はホッと一息。辰巳の丘から見渡す風景は冬枯れ一色ですが、雲間の日差しに照らされる戸室の山々は息をのむ美しさです。先日行われた林檎収穫交流会の礼状や人権講話の登天ポールさんからお便りが届き、うれしい限りです。



ろう学校の皆さん、かわいらしいお手紙をありがとう！



登天ポールさんからの手紙



凛と立つ乙女像



冬の晴れ間の絶景



サザンカが美しく映えます

活躍する先輩からのメッセージ⑥

趙 裕子（ちょう ゆじゃ）さん（12期生）

<辰巳丘卒業後の経歴>

2004年 金沢美術工芸大学 製品デザイン科 卒業

2014年 トヨタ自動車にて内装デザイナーとして勤務後独立

現在、愛知県を拠点に活動中。金沢、東京、名古屋で展示会を開催

<近況、辰巳生へのメッセージ>

自分の感覚やルーツに根ざした創作活動をしています。川・樹脂・金属などを用い植物をモチーフにしたアクセサリーに始まり、根を用いたオブジェ、ペン画のドローイング、ドローイングを用いた麻シルクのストールなど、素材や表現にとらわれない独自の世界観を目指して制作しています。

小さい頃から絵を描くことが好きで芸術コースに入った私は、高校生のととき一心不乱にデッサンを描き続けました。ただただ、絵が上手くなりたかったからです。しかしその時得た画力、目標に向かって努力する集中力は、カーデザイナーとして働いていたときも作家として作品と向き合うときも、非常に大切な礎となっています。限りある高校生活、今の頑張りが必ず将来の力になります。夢に向かって頑張ってください。

